

松風ギャラリー新春企画展
—明治・大正・昭和を彩る— 南画の魅力展

主催	加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会
日時	令和7年1月12日(日)～2月16日(日) 午前9時～午後5時 会期中休館なし
場所	加古川市立松風ギャラリー 展示室Ⅱ
内容	松風ギャラリーでは新年を迎えるにあたって館を訪れた方が美術に触れていただく機会となるように新春企画展を開催します。 この企画は毎年恒例となっており、今年は関西を中心に活躍した南画家の作品を公開します。南画(南宗画)は中国絵画の画派の一つで、山水や花鳥を題材に淡彩や水墨で描きます。日本では江戸中期頃から人気が出始め明治・大正・昭和と中国の南画の形式を取りつつもその表現は独自に発展してきました。時代を代表する南画家から播磨地方出身の南画家まで、多様な技法や構図をお楽しみください。今展を通じて南画の魅力に触れていただければ幸いです。 展示室Ⅱにて約35点を展示予定で、作品は市内の美術蒐集家^{しゅうしゅうか}にご協力いただき構成しております。なお、会期中中に展示替えを行なう予定です。
対象(参加者)	どなたでもご覧いただけます。
参加費	無料
目的・背景 その他	館を訪れる方が気軽に美術に触れていただく機会となるように開催します。
市ホームページ	・ 掲載しない
広報かこがわ	・ 1月号に掲載

松風ギャラリー新春企画展

— 明治・大正・昭和を彩る — 南画の魅力展

開催日：令和7年(2025)1月12日(日)～2月16日(日)

開館時間：9：00～17：00 会期中一部展示替えがあります。

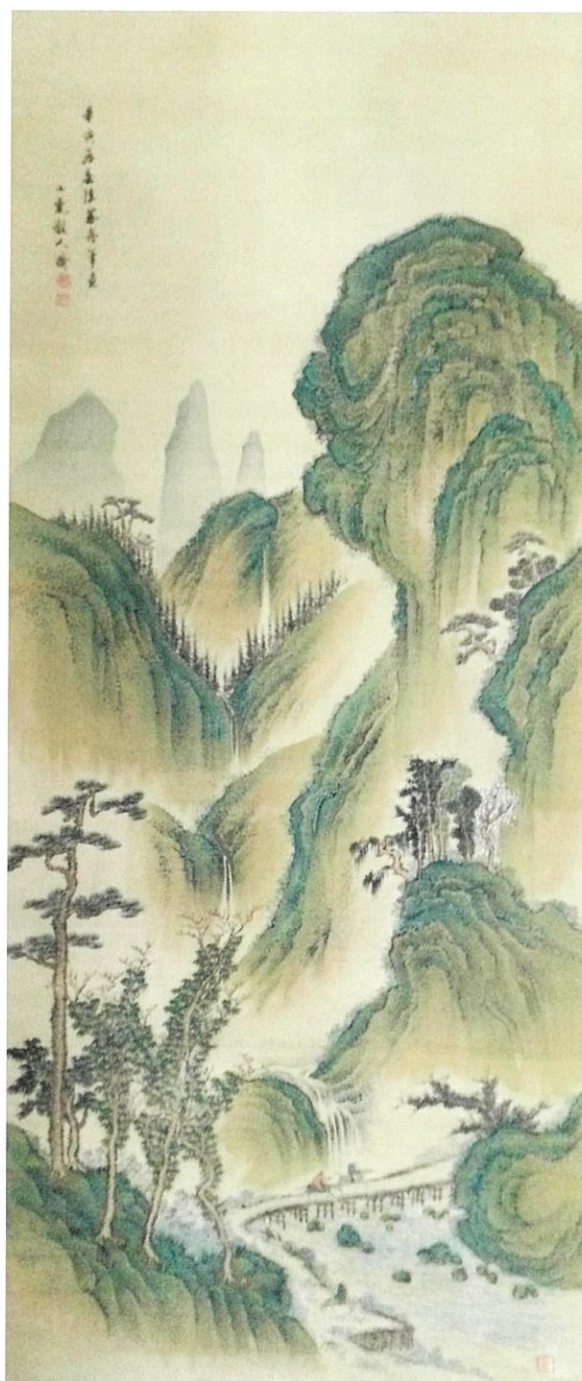
開催場所：加古川市立松風ギャラリー美術展示室2 ※入場は無料

所在地：加古川市野口町良野1736

(TEL 079-420-2050)



赤松雲嶺 秋谿魚樂図



田能村直入 法芥舟筆意図



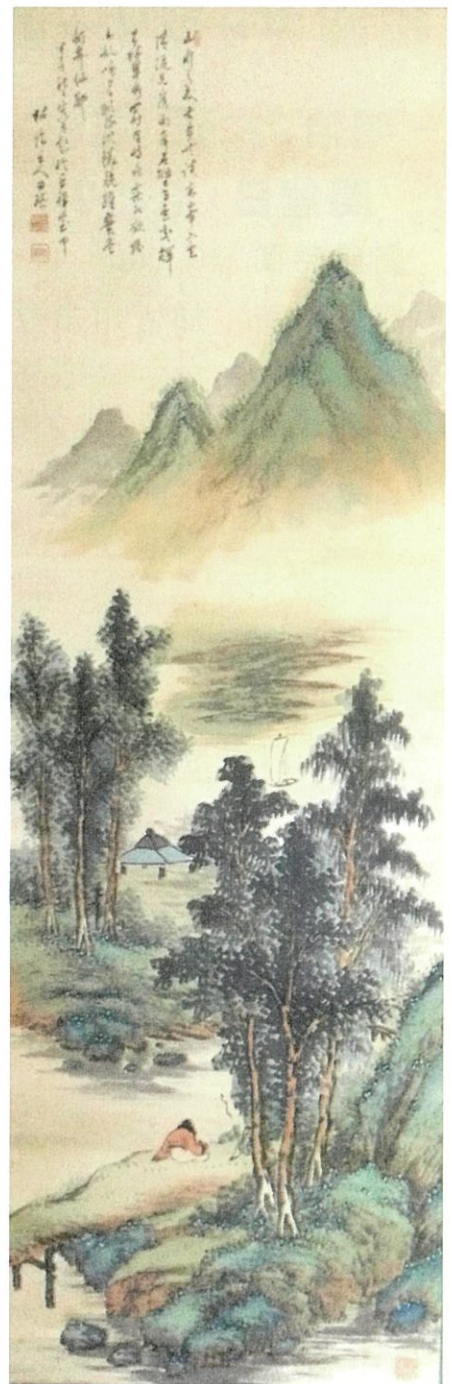
田近竹邨 白衣大士図

＜開催に当たって＞

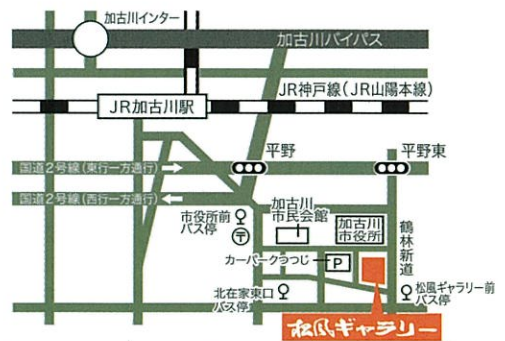
南画とは、中国江南地方の温暖な風景を柔らかな筆致で描いた南宗画を起源に、日本的に解釈し独自の様式を追求した絵画で、文人画ともいわれています。江戸中期以後、人気を博し、近代になり一時衰退の危機を迎えましたが、大正期に再評価され、新南画という日本画の重要なジャンルとして、独自の展開をみせました。様々な構図や技法で描かれた南画の世界をお楽しみください。



谷 秋渚 岸峰去帆図



田中柏陰 江山春色図



※カーパークつつじ(30分無料)

主催：加古川市立松風ギャラリー指定管理者加古川市美術協会